

第 15 号

こんにちは 青葉のまちセンです



編集・発行 青葉まちづくりセンター
青葉町 3 丁目 (青葉会館内)
8 9 2 - 8 1 7 7 ・ FAX 8 9 2 - 6 6 1 3

まちづくりセンター発の情報紙です。知りたいこと、知らせたいことはありませんか? ご意見・ご感想・投稿大歓迎。よろしくお願いします。

ふれあいのつどいは 9/2(土)

世代を超えた交流を深めよう、という「ふれあいのつどい」。5 回目を迎える今年も、9 月 2 日(土)の開催に向け、青葉町自治連合会など地域の各種団体が実行委員会(藤堂 恭平委員長)を組織して準備を進めています。

今回は、おまつりの縁日感覚をより高めようと、会場をできるだけ小さな範囲に集約。型抜きやヨーヨー釣りも新登場します。毎年好評のふれあいクッキングは、タコ焼きと漬物。ステージには、青葉小の児童による和太鼓もデビューの予定です。また、初の試みとして、会場



今年もあります「スポーツ吹矢体験教室」

の全員による大合唱も予定しています。

初秋の一日、あなたも会場でふれあいの輪に参加してみませんか。

ネット・メールは意外と簡単?

8 月 8 日から 4 日間、青葉会館で「青葉のパソコン塾(インターネット・Eメール入門編)」が行われました。



あとは、忘れさえしなければ・・・

これは、地域とまちづくりセンターとの共催によるもので、講師役は地域情報化の推進を支援する団体「せんべいプロジェクト」(水野 明代表)。16 人の受講者は、「インターネットで調べものをして、トラブルを自力で解決できるようになれば」と受講意欲満々でパソコンに向かっていました。

なお、10 月下旬には「ワード・エクセル入門編」も予定しています。実施の詳細については、来月お知らせします。

8/31 は防災訓練に集合！

今年、厚別区の防災訓練は青葉中央公園がメイン会場。当日直接でも大丈夫です。いざという時のために、ぜひご参加ください。

日時 8月31日(木)午前9時30分～11時30分

場所 青葉中央公園グラウンド

内容 地震災害を想定した、地域における対応訓練。避難、対策本部設置、救出救護、消火などの訓練を、一連の流れで実施します。

エジソンに会ってきたよ

8月4日、青葉地区青少年育成委員会（佐々木 甫会長）の引率で、青葉児童会館を利用する子どもたちが青少年科学館を見学しました。同委員会では毎年、子どもたちの学習を兼ねて、こうしたお出かけの機会を設けています。

この日、科学館では「発明王エジソン展」が開催されており、蓄音機や白熱電球、映写機など、伝説の品々が勢ぞろい。子どもたちは、「こんなにたくさん発明してすごい」、「カガミのコーナーがとて



この中から 21 世紀のエジソンが？

も不思議だった」などと、発明や科学の魅力を思い思いに楽しんでいました。

逃げるな、そうめん



まあ、おはしの使い方が上手ね

8月2日、青葉児童会館で、お年寄り子どもたちが「流しそうめん」を楽しみました。これは、前号で紹介した「お便り定期便」の子どもたちと、「ふれあいいいきサロン」（単身高齢者向けの小規模な茶話会）参加者との交流会。児童会館（山田 弓人館長）とC団地青葉会（金谷 博章会長）の協力により、実現したものです（まちセンもちょっとだけお手伝いを...）。

心配された天気も上々で、子どもたちは初の体験に大喜び。お年寄りの皆さんも「自宅ではとてもできないし、子どもと一緒にだとまた格別」と、ひと味違うそうめんにご満悦の様子でした。

【所長のひとり言】

前号をお届けした後、青葉中央公園での“いたずら”がエスカレートしています。花壇の看板がすべて抜かれたほか、ステージの電源ボックスが壊されたり、東屋のベンチで焚き火があったり…。どなたか、心無い仕業を防ぐ妙案をお持ちの方はいませんか？（ 節 ）